

| 教科 | 科目名 | 学年 | 単位数 | 必修 選択 |
|----|--------|----|-----|------------|
| 理科 | 化学(3年) | 3 | 4 | 選択（理系のみ必修） |

| | |
|-------------|---|
| 到達目標 | 自然の事物・現象に関する観察、実験などを通して、人間と自然とのかかわりについて考察し、自然に対する総合的な見方や考え方を養う。 身近な自然の事物・現象について観察、実験などを通して、それらの基本的な方法を習得し、エネルギーや物質について考察し、自然を探究する力を養う。 |
|-------------|---|

年間スケジュール

| 期間 | 単元・項目名・実施内容など | 受講に対してのアドバイスなど | 備考 |
|------------|----------------------------------|---|----|
| 1学期内 中間 | 無機化合物 非金属元素 典型金属元素 | 暗記の多い分野。しかし、暗記すればいいというわけではなく、これまでの知識と合わせて、総合的に考える力が必要になる。 | |
| 1学期内 期末 | 遷移金属元素 有機化合物 有機化合物の特徴と構造 | 炭化水素の性質や官能基の性質を確実に覚える。ここでしっかりと内容を押さえておけば、以降の有機化学分野の学習が容易になる。 | |
| 2学期内 中間 | 脂肪族炭化水素 酸素を含む脂肪族化合物 芳香族化合物 | ベンゼン環をもつ化合物特有の性質をそれぞれ押さえていえば、あとは脂肪族化合物で学習した内容の復習となる。新たに覚える内容はほとんどない。 | |
| 2学期内 期末 | 高分子化合物 合成高分子化合物 天然高分子化合物 | 高分子化合物特有の性質をそれぞれ押さえていえば、有機化合物で学習した内容の復習となる。様々な用途に利用されている物質が多いので、結び付けて覚えるとよい。 | |
| 学年末 | 問題演習 実験 | 共通テストや私立一般入試レベルの問題演習をする。複数分野の組み合わせ等が多く、理解を深めるのによい。代表的な化学実験を行う。教科書等で習ったものを、実際に見てみよう。 | |

| | |
|--------------------------|--|
| 評価方法と 評価のポイント | 知識・技能・・・定期考查等 思考・判断・表現・・・定期考查等 主体的に学習に取り組む態度・・・提出物、小テスト等 |
|--------------------------|--|

| |
|--|
| 教科からのアドバイス |
| 1・2年生時とは異なり、週4時間で学習し、受験に向けて学習内容も深くなります。1週間の授業時間数は2倍で、1時間あたりの授業内容も濃くなるので、かなりのスピードアップになります。授業についていくように、必ず復習の時間を取りましょう。 |

